



## 阿蘇北中野球部、九州大会で優勝！

3月28日、熊本市の運動公園で行われた第5回九州中学生選抜軟式野球大会で、阿蘇北中学校が、鹿児島県知覧中学校、福岡県下山門中学校、熊本市長嶺中学校を破り、見事優勝しました。試合当日は雨天となりましたが、阿蘇北中学校は、チーム自慢の打撃力と、小学校からのバッテリーという左腕投手園田君と捕手浅久野君の落ち着いたプレーで勝ち進みました。

4月2日、野球部は市役所を訪れ、代表して梅井キャプテンが

「チーム一丸となれたことで勝つことができました、これからも一丸となり頑張ります」と佐藤市長に報告。日吉教育長や関係者からねぎらいの言葉が送られました。



## 手縫いの雑巾を学校に寄付

竹原地区の高齢者の皆さんが、「ふれあいサロン」の活動として、自宅からタオルを持ち寄り、手縫いで雑巾200枚を作り、碧水小学校と阿蘇中学校に寄贈されました。

サロン代表の赤星恵美子さんは「竹原地区の高齢者の方たちは、まとまりがあり何事にも意欲的な方が多いので、健康づくりと社会奉仕を兼ねた活動が出来ると思い企画しました。一針一針作業した期間、みんなでいろんな話をしながらとても楽しかったです」と感想を述べられました。

## 「阿蘇市商工会」発足

4月1日、阿蘇町、一の宮町、波野村の各商工会が合併し「阿蘇市商工会」が発足しました。本所は旧阿蘇町商工会になり、一の宮町、波野村商工会は、支所として通常業務を行います。1日は、本所会議室で関係者40人が参加し「開所式」が行われ、まず、熊本県から「合併認可証」の伝達があり、阿蘇地域振興局黒田局長から、初代会長に就任した山部謙一郎氏に手渡されました。これにより阿蘇市商工会は会員数788の組織となり、県内観光の主力である阿蘇観光を担う商工会として邁進します。挨拶で黒田局長は「九州新幹線全線開通に伴う受け入れ体制づくりも非常に大切だが、『地元にあるものは地元で買ってもらう』という地元消費を促す工夫が必要」と述べ、住民の日常購買への意識改革と各事業所の経営努力を課題とされました。それをうけ、杉本青年部長が、地域内消費経済の強化を目的とした組織づくり、商品づくり、人材育成等の決意表明を述べ、新たなスタートを切りました。



認定証を受け取る山部会長（写真左）

阿蘇市商工会発足に伴う新役員は次のとおりです。

- ・ 会長 山部謙一郎
- ・ 副会長 谷崎千浪、阿南洋
- ・ 女性部長 井佳子
- ・ 青年部長 杉本素一